

- 03 クローズアップ
第26回ジュニアサクソフォン・コンクール中学生部門
金賞グランプリ 宮古市立第一中学校3年・大村光介さん
- 04 市からのお知らせ
無料の新型コロナワクチン接種が3月31日(日)で終了／『宮古市プレミアム商品券2024』を販売します！／宮古市東日本大震災追悼式／避難所の設営を体験してみませんか？／津波避難訓練・災害対応訓練／「転入手続き」はお早めに／4月から製品プラスチックの収集がスタート！／令和5年度宮古市児童生徒表彰受賞者 ほか
- 11 まちの話題
「三陸鉄道」×「浄土ヶ浜エターナルグリーン」コラボイベント「お土産フェア」／第18回宮古市小学生縄跳び選手権大会／区界高原雪のゆうえんち／EV「デカボン号」お披露目会
- 12 子育て情報
にこにこルームみやこ／つどいの広場／3月のハッピーバーズデー ほか
- 14 健康プラザ
健康相談日程 ほか
- 16 図書館情報
市立図書館3月の特集 ほか
- 17 各種無料相談・地域おこし協力隊便り
3月の各種無料相談日程／地域おこし協力隊便り
- 18 情報掲示板
各市民団体などの催し ほか
- 20 お知らせ
市総合計画審議会委員を募集 ほか
- 22 スタジオから・俳句
- 23 ふるさと博物館
ミュージアム収蔵資料の紹介「キノコ形土製品」
- 24 まちの話題ピックアップ
笑顔溢れる！みやこ“冬の味覚”イベントリレー



寒空の下、地域住民も駆け付け「お疲れ様！」と温かい声をかけて、分団員の皆さんをねぎらっていました



横山八幡宮の境内では、分団員が一人一人丁寧に手を合わせ参拝しました



分団員の皆さんの姿は、まさに地域を守る柱そのものです

3月の納期

3月の市税の納期

3月納期の市税はありません

3月は市税などの収納強化月間です。未納の市税などは、今月中に納付するようお願いいたします。

3月の夜間・休日の納税相談窓口

【夜間】 ○期日＝3月14日(木)・28日(木)
○時間＝午後5時15分～8時

【休日】 ○期日＝3月24日(日)
○時間＝午前8時30分～正午

※市役所への出入口は2階の市民交流センター側(東側)のみとします。ほかの出入口は施錠されていますので、ご注意ください

■問い合わせ 市税務課収納係 (☎68-9074)

心から想い、願う “防災”と“復興”

- 撮影日 1月21日
- 場所 横山八幡宮参道



3月の表紙

1月21日、宮古市消防団第3分団による「第44回祈願祭裸詣り」が行われました。

冷たい雨と風が吹きつける中、同分団員らが横山八幡宮を参拝。地域の火防防災、商売繁盛、交通安全に加え、能登半島地震の被災地の復旧・復興も祈願しました。

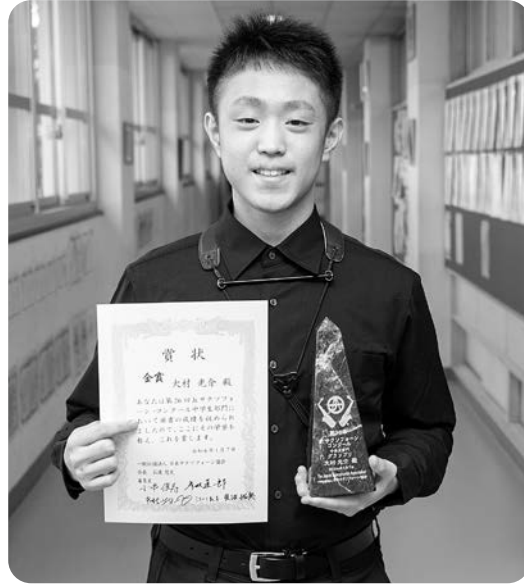
佐藤勝行分団長(68)は「地域防災と、能登半島地震の被災地復興を祈願した。悪天候の中よくやり切ったと声をかけてあげたい」と団員をねぎらいました。

曲の世界観を豊かに表現。最高賞を獲得し、全国1位に輝く！

宮古市立第一中学校 3年

大村 光介 さん (おおむら・こうすけ)

1月7日に東京都で行われた「第26回ジュニアサクソフォン・コンクール」の中学生部門で、第一中学校3年の大村光介さんが金賞、グランプリを受賞しました。大村さんは「緊張せず、1音目からしっかり曲をイメージして演奏できた。プロへの登竜門とも呼ばれる大会で結果を残すことができてうれしい」と喜



豊かに表現したことが高く評価されました。「ビブラートやタンギングなど技術的な課題の指摘もあったので、重点的に練習していきたい」と演奏技術の向上も欠かしません。大村さんは、小学三年生で参加したブラスバンドクラブでサクソクスと出会い、中学一年生の時に仙台で聞いたサクソフォン四重奏団「トル

びを噛み締めます。本選では、イベル作曲『コンチエルティノー・ダ・カメラ』第2楽章を演奏。ゆったりとした叙情的な部分と、スピード感のある軽快な部分が共存する曲の世界観を

ヴェール・クワルテット」の演奏に感銘を受け、プロ奏者を志すようになりました。現在は、毎日自宅で練習しながら、月に2回ほど仙台や東京へも通いレッスンを受けています。「演奏指導の先生をはじめ、伴奏をしてくださった先生、家族や学校の先生のサポート、音を出す練習を理解してくれる近所の方々のおかげで、充実した練習ができています」と感謝します。サクソクスは、木でつくられた「リード」に息を吹き込み音を出す木管楽器ですが、本体は金属製のため、木管楽器特有の優しい音色に加え金管楽器のような華やかな音も出せるのが特徴です。「サクソクスは演奏者の個性が音に出やすい楽器。そこが魅力であり難しいところ」と話す大村さん。「目指すのは、聴いている人の心が安らぐ演奏。優雅なメ

ロディーを吹くのが得意なので、たくさんの人に喜んでもらえる演奏がしたい」と意気込みます。



市長表敬訪問（2月1日）の際の様子

プロの奏者になってサクソクスの魅力を発信したい

4月から高校生になる大村さんは、プロ奏者を目指し、音楽大学の受験や海外留学を目標に日々腕を磨いています。「プロ奏者として地元を凱旋し、皆さんに演奏を届けたい。サクソクスの指導や普及活動にも取り組み、自分を育ててくれた地元へ恩返しをしたい」と大きな夢の実現に向け、まい進します。